

新入学児童のみなさん

絶対守ろう！交通ルール

新一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。新しいかばんを背負ったみなさんが元気に通学する季節がやってきました。これから、みなさんが通う学校までの道路には危険がいっぱいです。この子どもたちを交通事故から守るためには、子どもたちに交通ルールの大切さを教えることが重要です。今月号では、子どもの交通事故対策についてお知らせいたします。

増えている交通事故による子どもの負傷者数

子ども(幼児、小・中学生)の交通事故死者数は、近年減少していますが、一方で交通事故による負傷者数は増加しています。

県内における平成16年中の子どもの交通事故状況について見てみると、残念なことに7人のお子さんが交通事故で亡くなっています。また、1,412人のお子さんが事故でケガを負っており、事

故でケガをした子どもは、前年に比べて118人増加しています。(表1参照)

原因別に見てみると、子どもの交通事故の過半数が歩行中の事故で、その全てが小学2年生以下の子どもので

た。歩行中の事故のうち、歩行者側の原因を見ると、「飛び出し」「信号無視」などが主なものとなっています。また、子ども

平成16年県内の子どもの事故の発生状況と被害状況(表1)

死者数	7人 (前年比△1)
傷者数	1,412人 (前年比+118)

多いので、運転時には、子どもを必ずチャイルドシートに乗せましょう。

大人は子どものお手本

子どもが交通事故に遭わないようにするためには、子ども自身が交通安全に対する意識をもち、交通ルールをきちんと守ることが何よりも重要です。次のような交通ルールを必ず守りましょう。

- ①道路は、車が走る場所と人が歩く場所(歩道)が決められているのでキチンと歩道を歩

平成17年度水質検査計画を策定

町上下水道課では、使用者のみなさまに安全でおいしい水を飲んでいただくため、水質検査計画を策定し、検査計画及びその結果を公表していくことになりました。

水質検査計画とは、水道事業者が、水道の水質検査について使用者のみなさんにわかりやすく説明するために、水質検査の項目、地点、頻度などをまとめた計画のことです。詳しい内容については次のとおりです。

- ①水質検査の項目
 - 水質基準項目(50項目)
 - 水道法で定められた項目(一般細菌や大腸菌など)について検査します。
 - 毎日検査項目(1項目)
 - 消毒の残留効果を検査します。
 - その他、将来にわたって水道水の安全を確保する水質管理目標設定項目(27項目)があります。
 - ②地点とは
 - 9箇所の水源(深井戸)、3箇所の蛇口で定期的に検査を行っています。
 - ③頻度とは
 - 検査の項目によって、毎日行うものから年1回行うものまであります。
- ◆問い合わせ先 町上下水道課 62-12348

役場前交差点に歩車分離式信号機設置



3月19日(土)町役場前の交差点に歩車分離式信号機が設置されました。この信号機は、歩行者と車がぶつかる危険性のある交差点に設けられるもので、歩行者の安全を最優先するため、車の右左折指示より5秒程度早く、歩行者側の信号が変わるものです。ただし、この信号機がついたからといって決して安心はできません。ドライバーのみなさんは、見込み発進などせず必ず歩行者を確認してから運転するように心がけましょう。

- ①歩道のない道路では右側を歩きましょう。
- ②道路を横断するときは、必ず歩道のはじめで止まり、車が来ないか良く確認して渡りましょう。
- ③道路で遊んだり、止まっている車の周りでは遊ばないようにしましょう。
- ④赤信号では、絶対に横断しないようにしましょう。
- ⑤保護者のみなさんは、日頃から、子どもにこうした基本

町内の違法チラシを一掃

町では、3月13日(日)午後1時から、緊急防犯対策の一環として電柱などにはられている違法チラシの撤去作業を実施しました。

撤去作業は、町が毎月開催している緊急防犯対策会議の中で、参加者の方から「町内の電柱などに風俗店などのチラシが多くはってあり、子どもたちの健全な成長に悪影響を与えるのではないか」という意見が出

されたため実施されたものです。作業には、町防犯協会、町防犯指導隊、地域安全活動推進委員ら約30名が参加。9班に分かれて、不時

沼交差点周辺の電柱など町内各所にはられた違法チラシをスプレーやヘラを使ってはがしました。作業は、約2時間程度行われ約150枚の違法チラシがはがされました。